

A 達成できている B ほぼ達成できている C 改善が必要

評価内容	園評価	
<p>保育理念【共に育ち合う】</p> <p>のびのび〔健康〕 安心してのびのびと過ごす</p> <p>いきいき〔表現〕 自分の思いをいきいきと表現できる</p> <p>ありがとう〔感謝〕 ありがとうと言われる経験をする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はまさに 共に育ち合うことができた一年間であった。子どもたち一人ひとりの成長に職員全員でしっかりと向き合い、取り組む事で沢山の成果に現れた。 職員が目標をもって保育をする事で意識が高まり、子どもたちとしっかりと向き合う事が出来たと感じた。 ・保育の充実により子どもたちの情緒が安定し、日々笑顔の絶えないあたたかい雰囲気に繋がった。 これからも、子どもたち一人ひとりに寄り添う保育を大切にしていきたい。 	A
<p>子どもの発達、保育の内容について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度の活動を通して保育目標を達成する為には、個々の成長・学年ごとの成長をしっかりと捉え、成長に合った遊びを考える事が重要であることを実感した。今年度は、縦割り活動に加えて、学年遊びに力を入れた。少人数での活動を通して、友だちとの関わりが増え、さらに話を聞く力、工夫しながら集中して遊ぶ力が伸びた。 ・保育士と子どもたちの関わりも より充実したと感じた。 	A
<p>養護に関する内容について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度もコロナウイルス感染症の影響は大きく、園児職員・保護者が発熱する度に緊張がはしった。その度に対策を練り対応を行い、今年度もコロナウイルス関連にて休園する事なく無事に過ごせた。保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝したい。 ・コロナウイルス以外にも感染症は多く、マスクが出来ない年齢で近距離で生活をしている為、どうしても拡大を防げない事もあった。 ・空気清浄機やサーキュレーターも取り入れ、多方面からの感染症対策に取り組んだ。感染症対策の基本をしっかりと守りながら、今後も気を引き締めていきたい。 	A
<p>教育に関する内容について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの成長を促す為に、自分の事が自分で出来る実感する活動を取り入れた。一人ひとりの成長に合わせて、当番活動・着替え等 無理のない方法で、頑張れる環境を工夫した。 毎日続ける事・楽しく続ける事・褒められて自信がつく事等を大切に活動を続けた結果、他の面でも子どもたちが成長している事に気付いた。 ・自分が上の学年であるという自信から、下の学年の子たちに優しくする姿が増えたり、友だちの真似をしながら自分でやろうとする姿が見られるようになった。 	B

<p>職員の連携 資質向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「保育士が心から楽しみ、笑顔で過ごす事が出来なければ子どもたちが楽しく過ごす事は出来ない。」 この言葉を念頭に全職員がみんなで輪を大切に過ごしてきた。互いを尊敬し、助け合う職員の姿が、保育園の雰囲気にあたたくしていると感じている。 ・園目標でもあるように、常に感謝の気持ちを忘れずに「ありがとう」を伝えるよう心掛けた。 ・子どもたちと遊ぶ時は、無邪気に童心に帰り楽しく遊んでいる職員たち。その雰囲気が、子どもたちの遊びを充実させていると思う。 ・コロナ感染への警戒から、まだ食事の際 会話もしない等、職員同士の関係を深める機会が少ない事は残念。 ・研修会でも、コロナウイルス感染症の影響から欠席せざるを得ない事もあり、職員の学びたいという思いを実現出来ずにいる。来年度こそ、研修会に参加し、他園の保育士との交流も含め、自己啓発に取り組んでいきたい。 	<p>B</p>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本年もコロナの影響から職員のコミュニケーションの場が断たれてしまったのは とても残念であった。 本園はチームワークが求められる たてわり保育の活動を主とする為、全職員が同じ思いで 子どもたちと接する事を大切にしている。 さらにチーム保育を充実 させる為には、職員一人ひとりの長所を生かす事が重要だと感じる。 来年度は、職員の入れ替えもある為、職員同士がお互いを知り仲を深めていく場設けると共に、自分の長所を存分に発揮出来る職場環境にしていきたい。 	<p>A</p>